

太子町第二次男女共同参画推進計画に係る「太子町住民意識実態調査」の結果概要

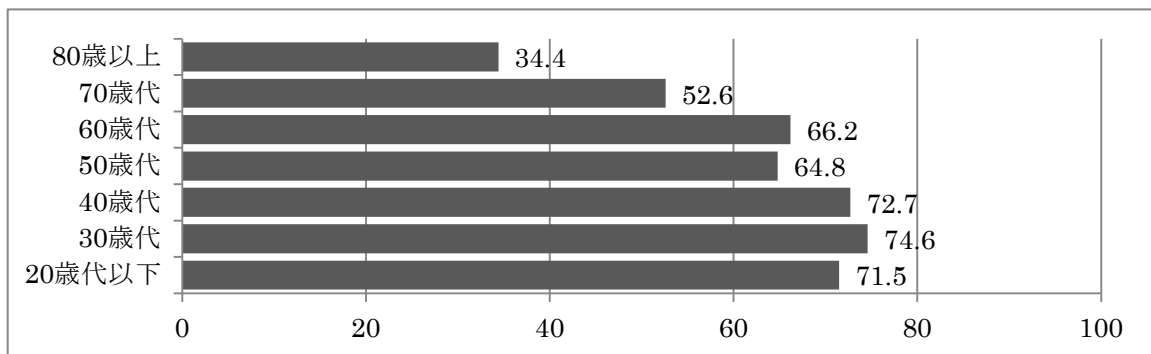
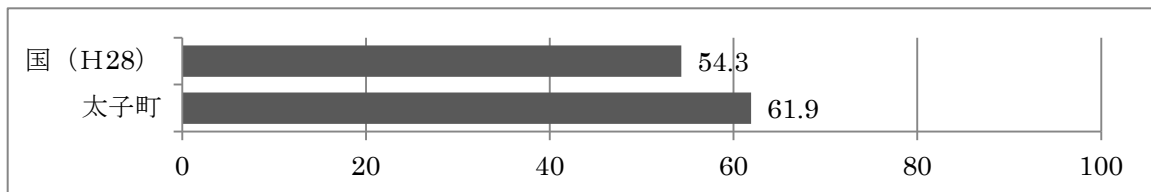
調査対象 18歳以上の住民2,000人（住民基本台帳より無作為抽出）
うち有効回収数669人（回収率33.5%）

調査結果の概要

男女共同参画の意識の進展が見られる

1. 性別による固定的な役割分担に否定的な人が多い
2. 性別による固定的な役割分担について否定的な人は、若い年代の人に多い

問7①（P8）夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるという考え方に対して「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」人の割合（%）



3. 男の子と女の子の将来像について本人の意思を尊重する人が増えている

問12（P37-38）子どもに将来どのような生き方をしてほしいか、上位3項目

	女の子		男の子	
	H30	H20	H30	H20
1	家族や周りの人たちと円満に暮らす	家族や周りの人たちと円満に暮らす	経済的に自立した生活をする	経済的に自立した生活をする
2	経済的に自立した生活をする	人間性豊かな生活をする	本人の意思に任せる	家族や周りの人たちと円満に過ごす
3	本人の意思に任せる	経済的に自立した生活をする	家族や周りの人たちと円満に過ごす	人間性豊かな生活をする

4. DVやセクハラ行為に対する認識が深まっている

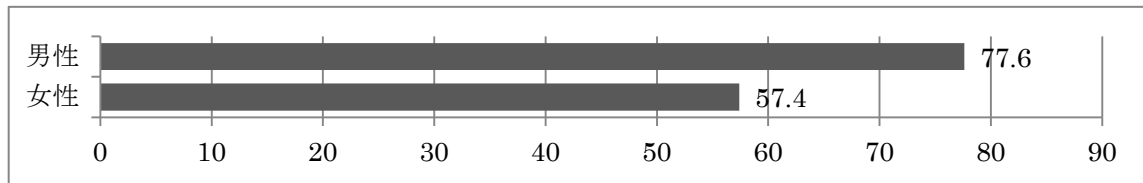
問24総合（P81）①～③の行為について暴力と思うか

全ての項目において「どんな場合でも暴力にあたる」と考える人が最も多く、また、おおむね半数かそれ以上を占めている。

実態としては、まだ性別による固定的な役割分担が見られる

1. 妻子を養うのは男の責任と考える人が多い

問7②（P9）妻子を養うのは男の責任であるという考え方に対して「そう思う」「どちらかといえばそう思う」人の割合（%）



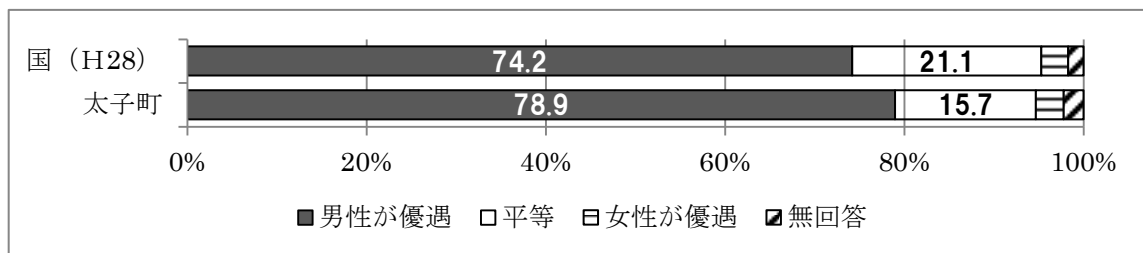
2. 要介護状態になったとき、どこで誰に介護してほしいか男女で異なる

問11（P35-36）どこで・誰に介護してほしいか、上位3項目

	女性	男性
1	ケア付きシルバーマンション・有料老人ホーム・高齢者向けサービス付き住宅などで	家庭で配偶者に
2	特別養護老人ホーム、ケアハウスなどの介護施設で	特別養護老人ホーム、ケアハウスなどの介護施設で
3	家庭でヘルパー等に	わからない

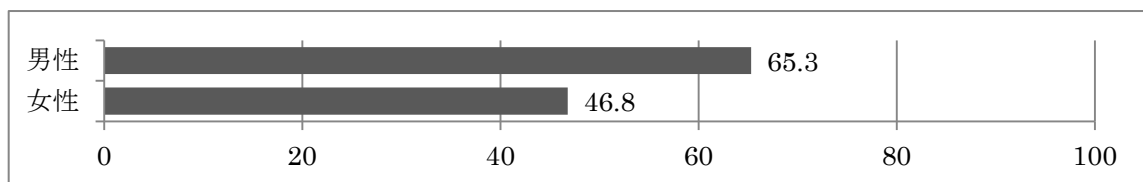
3. 社会全体では男性が優遇されていると思う人が多い

問8⑧（P23）全体として、わが国の男女の地位についてどの程度平等になっていると思うか（%）



4. DV行為を受けたときに相談しない（できない）人が多い

問26（P84）DV行為を受けたときに相談しなかった人の割合（%）



男女共同参画社会を実現するために、今後、町が力を入れるべきこと

問33（P96-97）「男女共同参画社会」を実現するために、町はどのようなことに力を入れていくべきだと思うか

上位3項目

女 性	
1	保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する
2	子育て中や介護中であっても仕事が続けられるよう支援する
3	子どものときから、学校などで、男女平等意識を育成する指導を行う

男 性	
1	子どものときから、学校などで、男女平等意識を育成する指導を行う
2	保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する
3	子育て中や介護中であっても仕事が続けられるよう支援する